

ナムチェバザールとフンザの住民における「健康度」の比較

藤沢 道子
高知医科大学

ヒマラヤの5地域の住民の「健康度」を神経行動学的指標を用いて検討した。結果として、

- (1) より西洋文明の浸透度の高いナムチェバザールの方がコンピューターゲームについて高成績を示した。
- (2) 姿勢反射・歩行の安定度において、フンザ住民はナムチェバザール住民よりも成績がよく、また主観的幸福度指数も高かった。

1 はじめに

わが国では、女性の平均寿命は82歳になろうとしているが、寝たきりの老人が多数いる。長寿大国となった現在、寿命を延ばすことよりも、いかによく生きられるかという Quality of Life に医学の目標はおかれている。そこで、今回、西洋文明の浸透度と人の健康度・幸福度に主眼をおいて、ヒマラヤの5地域について比較した。

2 対象

ナムチェバザール	126名	(平均年齢 39±18歳)
フンザ	607名	(平均年齢 43±16歳)
グルミット	206名	(平均年齢 41±15歳)
カリマバード	175名	(平均年齢 49±17歳)
パス	54名	(平均年齢 41±18歳)

シムシャル 117名 (平均年齢 38±14歳)

西洋文明の浸透度は、ナムチェバザール、カリマバード、グルミット、パス、シムシャルの順に高い。

3 検索項目

- (1) 身長・体重
- (2) 収縮期血圧 (SBP) ・拡張期血圧 (DBP)
- (3) 動脈血酸素飽和度 (SaO₂)
- (4) 皮脂厚 (上腕・肩甲)

神経行動学機能の比較として

- (1) ボタンテスト (手指の巧緻運動の評価)
- (2) コンピューターゲーム (視空間認知・運動協応動作能力)
- (3) "Up and Go" テスト (姿勢反射・歩

図1 ナムチェならびにフンザ4村におけるAnthropometryの比較

	ナムチェバザール (n=126)	グルミット (n=261)	カリマバード (n=175)	パス (n=54)	シムシャル (n=117)	ANOVA
年齢	39±18	41±15	49±17	41±18	38±14	P<0.01
身長	157±10	156±8	153±16	156±9	155±10	P<0.05
体重	56±11	52±9	56±12	53±8	51±8	P<0.01
SBP	129±22	120±21	117±22	112±20	107±12	P<0.01
DBP	82±15	77±13	77±12	73±11	73±9	P<0.01
SaO ₂	91±4	93±3	91±5	94±2	92±3	P<0.01
皮脂厚(上腕)	11.3±6.1	7.9±4.9	8.5±4.7	7.3±4.1	6.4±4.1	P<0.01
皮脂厚(肩甲)	12.7±7.7	9.0±4.8	9.9±4.5	10.3±3.8	7.5±3.1	P<0.01

行の安定度の評価)

4 結果

図1、2に各々の地域についてのAnthropometricalな結果と神経行動機能についての結果を示した。また図3、4にはナムチェバザールとフンザ4カ村における結果を示した。

ナムチェバザールの住民の方が、フンザの住民よりも収縮期・拡張期ともに血圧が高く、体格がよく、皮脂厚も厚かった。神経行動機能の評価は、コンピューターゲームのみナムチェバザールの住民の方が高得点であったが、ボタンテストと”Up and Go”テストでは、フンザ住民の方が良い成績となった。また、主観的幸福度指数は、フンザ住

民の方が高かった。

すなわち、より西洋文明の浸透度の高いナムチェバザールの方が体格はよいが、血圧は高く、肥満傾向にあった。また、神経行動学的には、西洋文明利器であるコンピューターゲームでのみ高い成績を示した。しかし、フンザ住民は、姿勢反射、歩行の安定度においてナムチェバザールの住民よりも成績がよく、また主観的幸福度指数も高かった。

5 結論

西洋文明の浸透は、人間の基本的運動能力と主観的幸福度と逆比例する可能性が示唆された。

図2 ナムチェならびにフンザ4カ村における神経行動機能の比較

	ナムチェバザール (n=126)	ケルミット (n=261)	カリマハート* (n=175)	ハース (n=54)	シムシヤール	ANOVA
コンピューターゲーム	1653 ± 476	1349 ± 522	1392 ± 636	984 ± 680	1482 ± 572	P < 0.01
ボタンテスト	6.6 ± 3.0	6.6 ± 2.8	6.8 ± 2.4	6.4 ± 2.6	5.5 ± 2.1	P < 0.05
”Up and Go”	11.3 ± 2.6	8.9 ± 2.6	8.5 ± 2.1	9.6 ± 1.8	7.0 ± 2.6	P < 0.01
幸福度	43 ± 32	55 ± 43	27 ± 50	79 ± 19	67 ± 38	P < 0.01

図3 ナムチェならびにフンザ4カ村におけるAnthropometryの比較

	ナムチェバザール (n=126)	フンザ* (n=607)	p-value
年齢	39 ± 18	43 ± 16	P < 0.02
身長	157 ± 10	155 ± 11	P < 0.05
体重	56 ± 11	53 ± 10	P < 0.01
SBP	129 ± 22	117 ± 21	P < 0.01
DBP	82 ± 15	76 ± 12	P < 0.01
SaO2	91 ± 4	93 ± 4	P < 0.01
皮脂厚 (上腕)	11.3 ± 6.1	7.8 ± 4.6	P < 0.01
皮脂厚 (肩甲)	12.7 ± 7.7	9.1 ± 4.4	P < 0.01

図4 ナムチェならびにフンザ4カ村における神経行動機能の比較

	ナムチェバザール (n=126)	フンザ* (n=607)	p-value
コンピューターゲーム	1653 ± 476	1366 ± 627	P < 0.02
ボタンテスト	6.6 ± 3.0	6.4 ± 2.5	NS
”Up and Go”	11.3 ± 2.6	8.6 ± 2.3	P < 0.01
幸福度	43 ± 32	51 ± 46	P < 0.01